年　月　日

水冷式コンデンシングユニット仕様書

仕様書番号	ERW05-025A

御使用先	殿	主　電　源	200V　60Hz
御注文元	殿	操作電源	200V　60Hz
弊社工事番号		始動方式	スター・デルタ
		用　途	

形　名	ERW-SP750A	法定冷凍トン／台	45.97	台数	1台

冷却能力	周　波　数	Hz	60	備　考
	冷　却　能　力	kW	263.8	
	圧　縮　機　入　力	kW	96.0	
	凝　縮　温　度	℃	40	・使用可能蒸発温度範囲
	蒸　発　温　度	℃	-10	-25～-5℃
水冷凝縮器	冷却水入口温度	℃	32.0	・冷却水系統使用限界　水圧1.0MPa以下
	冷却水出口温度	℃	37.5	・冷却水量使用範囲　32～79　m³/h
	冷　却　水　流　量	m³/h	63.4	・冷却水量はﾌﾟﾙﾀﾞｳﾝを考慮し-5℃
	水　圧　損　失	kPa	27	で設定しています。

構成機器

圧縮機：　半密閉式ｼﾝｸﾞﾙｽｸﾘｭｰ(単段)　×　1台
電動機　三相2P,呼称出力　75 kW　×　1台
油分離器　横型シェル金網式　(電気ﾋｰﾀｰ：400W)
凝縮器　シェルアンドチューブ式
(冷媒側容積　310　ﾘｯﾄﾙ)
サクションストレーナ　圧縮機内蔵　ろ紙フィルター
制御箱　接触器･液晶パネル･シーケンサ内蔵

仕様

冷媒　R404A　(現地準備)
冷凍機油　ｴｽﾃﾙ油 MEL56(N)　(現地準備)
チャージ量　25　ﾘｯﾄﾙ
冷却水出入口方向　右側
制御方式　自動　(温度調節器は現地準備)
容量制御　100-70-0%

安全装置　高低圧開閉器，吐出ガス温度開閉器
油差圧開閉器，油面レベルスイッチ
巻線温度サーモ，過電流リレー
逆転防止リレー，液面レベルスイッチ
安全弁（圧縮機･凝縮器）

予備品	ろ紙フィルター（ｻｸｼｮﾝｽﾄﾚｰﾅ用）	1個
(1台当り)	ろ紙フィルター（油ｽﾄﾚｰﾅ用）	3個
	O－リング（油ｽﾄﾚｰﾅ用）	3組
	パッキン（現地配管接続ﾌﾗﾝｼﾞ用）	1組
付属品	ドライヤ用コア	1個
(1台当り)	防振パッド（ﾕﾆｯﾄ用）	1組
	サイトグラス	1個
塗装色	マンセル N5.5	
	(制御箱　：　マンセル 5Y7/1 半ﾂﾔ)	
製品質量	2,100 kg　(計画値)	

標準据付条件	本体周り周囲温度　0℃ ～ 40℃　屋内設置

標準外仕様

添付図面

- ユニット外形図　EY343846
- 冷媒配管系統図　EY354659
- 展開接続図　EY354662
- 展開接続図　EY354663
- 展開接続図　EY354664
- 液バック防止膨張弁制御　EY301418A
- 電気特性表　EYNT-06872-22
- サイトグラス外形図　EY426704

注 1．凝縮器の冷媒側内容積は胴体内容積から伝熱管の占める容積を差し引いた値です。
2．除外工事：据付・基礎工事･給排水工事･電気接続工事･電源開閉器･止弁(冷却水用)
その他本仕様書及び添付図面に明示なき事項。
3．冷却水の水質は日本冷凍空調工業会(ＪＲＡ)の水質基準を厳守してください。

⚠ 安全に関するご注意
ご使用の前に、「取扱説明書」「工事説明書」をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。

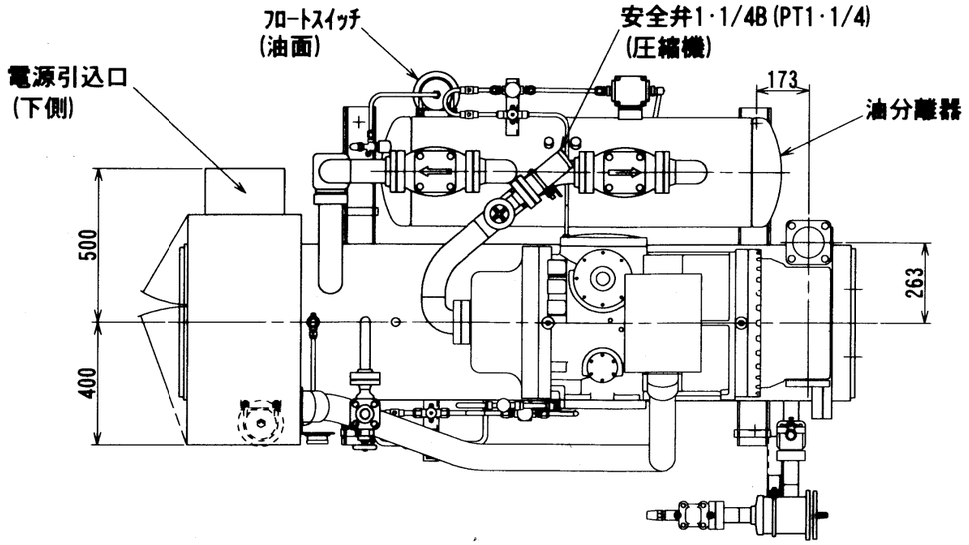
改定		検　認	作　成

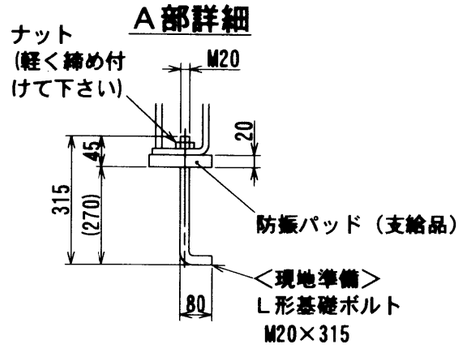
三菱電機株式会社

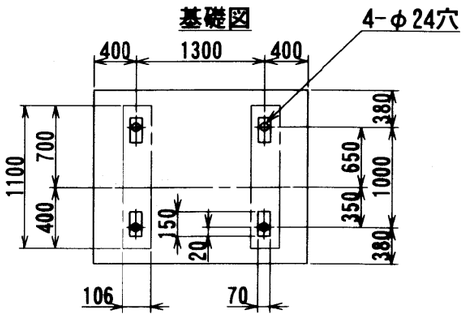
外形図用

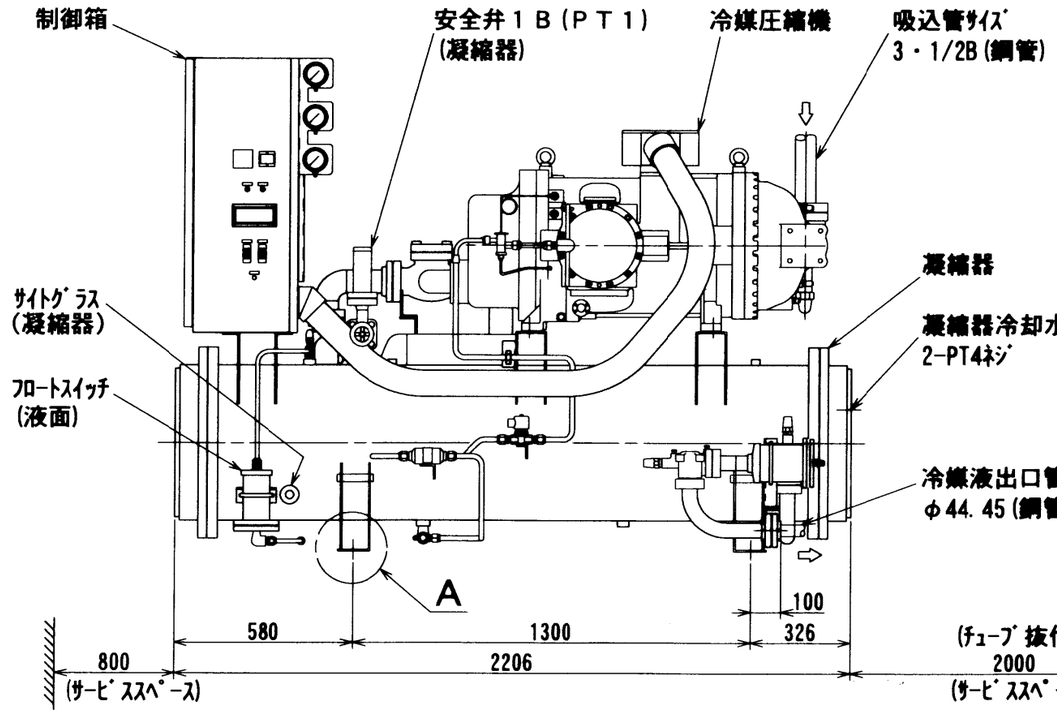
記録	区分	図面番号 DRAWING NO.	頁 PG	日付 DATE	副番	部品ファイル番号
STD	R	EY343846	01	030828		AZ△△△ERW△SPA

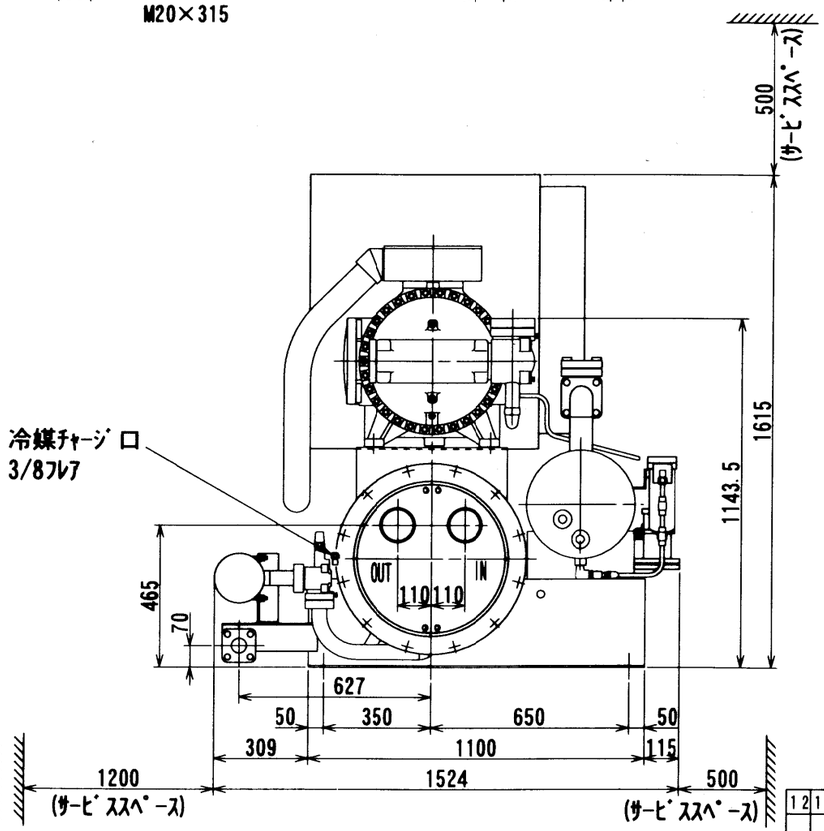
注意：1．冷却水の出入口側は右側・左側共可能です（水蓋の取替）
2．ユニットの据付に際してはユニットの周囲に保守・点検の為
図示のスペースを確保して下さい。
3．熱交換器内に異物が入りますと伝熱管を傷つける恐れがありますので
冷却水の入口配管には必ずストレーナ（２０メッシュ程度）を設けて下さい。











改定 CHANGE							

DC35666
REF. EY340350

控	1
出図用	
外注用	
計画	1

DIM. IN mm
尺度 SCALE 1：20 NTS

MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION
NAGASAKI WORKS

作成日付 DATE	03－8－28	検認 APPROVED
作成 DRAWN	川脇	
照査 CHECKED	森田	三重野 木下
設計 DESIGNED	一瀬	

ERW-SP750A CAD

TITLE
水冷コンデンシングユニット外形図

EY343846 REV

外形図用

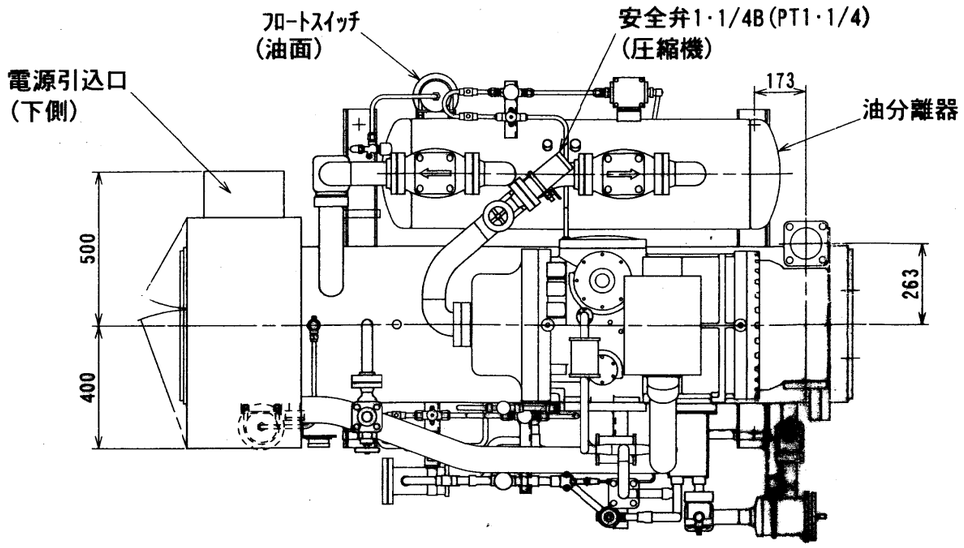
記録	区分	図面番号 DRAWING NO.	頁 PG	日付 DATE	副番	部品ファイル番号
	R	EY343823	01	030822		AZ△△△ERW△SPA

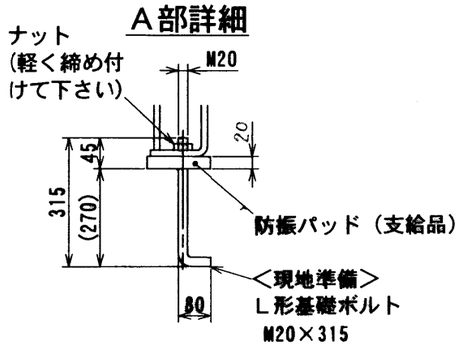
エコノマイザー仕様

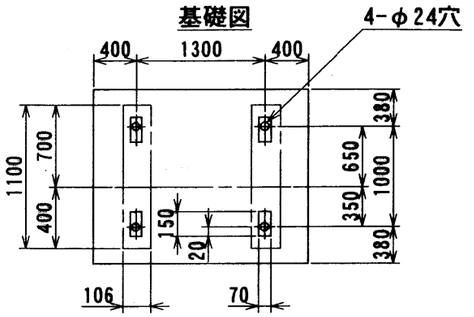
注意：1．冷却水の出入口側は右側・左側共可能です（水蓋の取替）

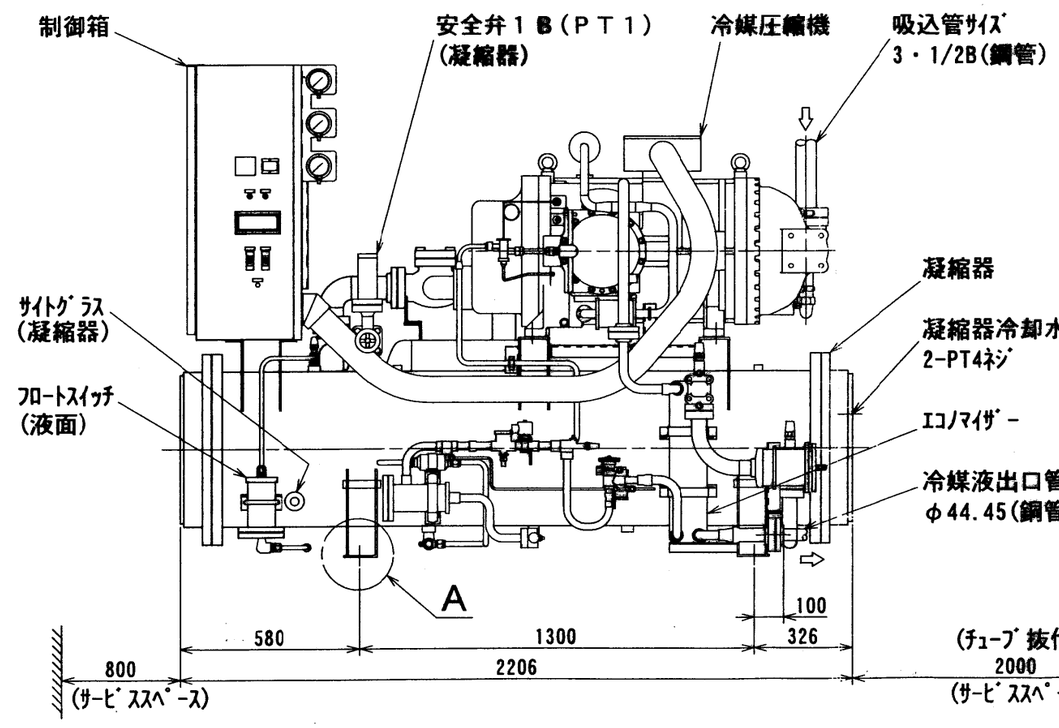
2．ユニットの据付に際してはユニットの周囲に保守・点検の為
図示のスペースを確保して下さい。

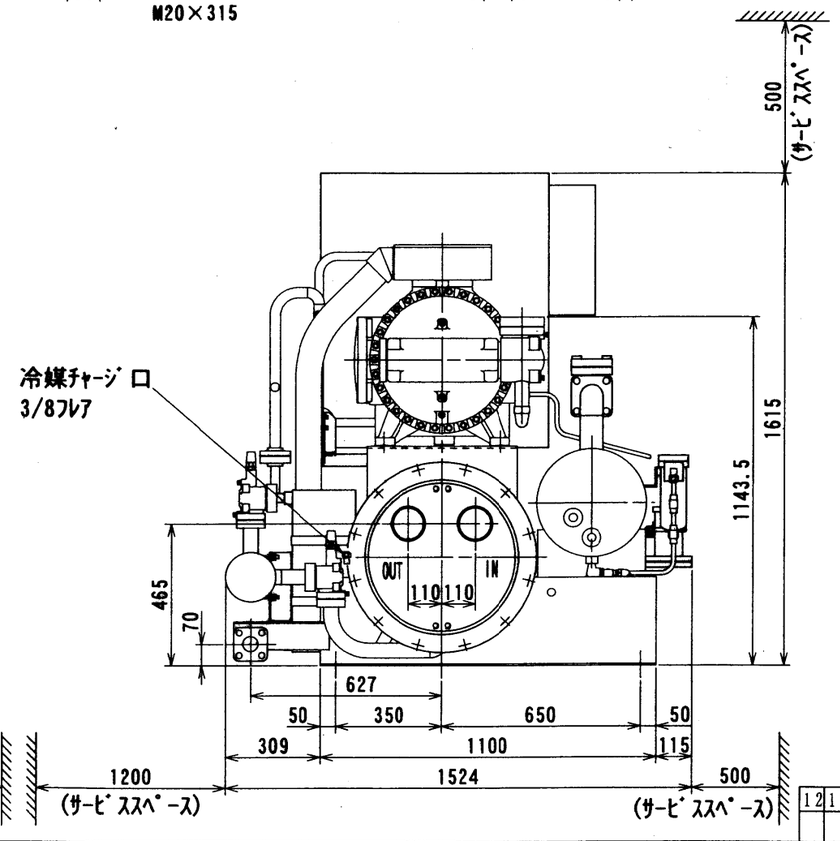
3．熱交換器内に異物が入りますと伝熱管を傷つける恐れがありますので
冷却水の入口配管には必ずストレーナ（２０メッシュ程度）を設けて下さい。











改定 CHANGE		控	1
		出図用	
		外注用	
		計画	1

DC35640
REF. EY340350

DIM. IN mm
尺度 SCALE 1：20 NTS

MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION
NAGASAKI WORKS

作成日付 DATE	03－8－22	検認 APPROVED
作成 DRAWN	川脇	
照査 CHECKED	春日	三重野 木下
設計 DESIGNED	一瀬	

ERW-SP750A-EC(H) CAD

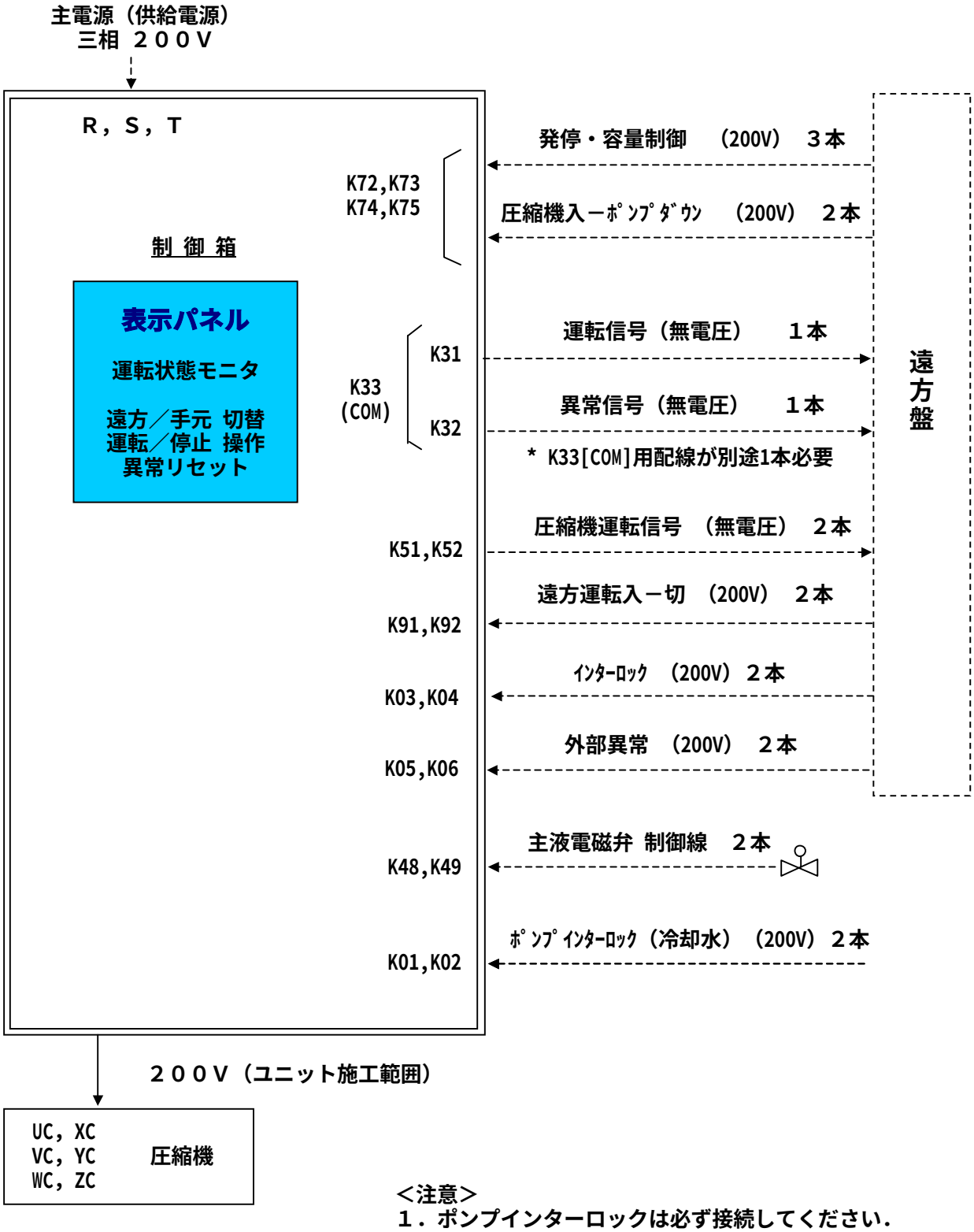
TITLE
水冷コンデンシングユニット外形図

EY343823 REV

水冷式単段コンデンシングユニット　電源・信号系統図

機種：ＥＲＷ－ＳＰ３７０・４５０・６００・７５０・９００Ａ形

電源：三相　２００Ｖ　５０／６０Ｈｚ



＜注意＞
１．ポンプインターロックは必ず接続してください．

	作成	'05-4 一瀬，平野	改定						
	検認	森田							

単段スクリューコンデンシングユニット電気特性表(水冷式ＥＲＷ［R404A仕様］)

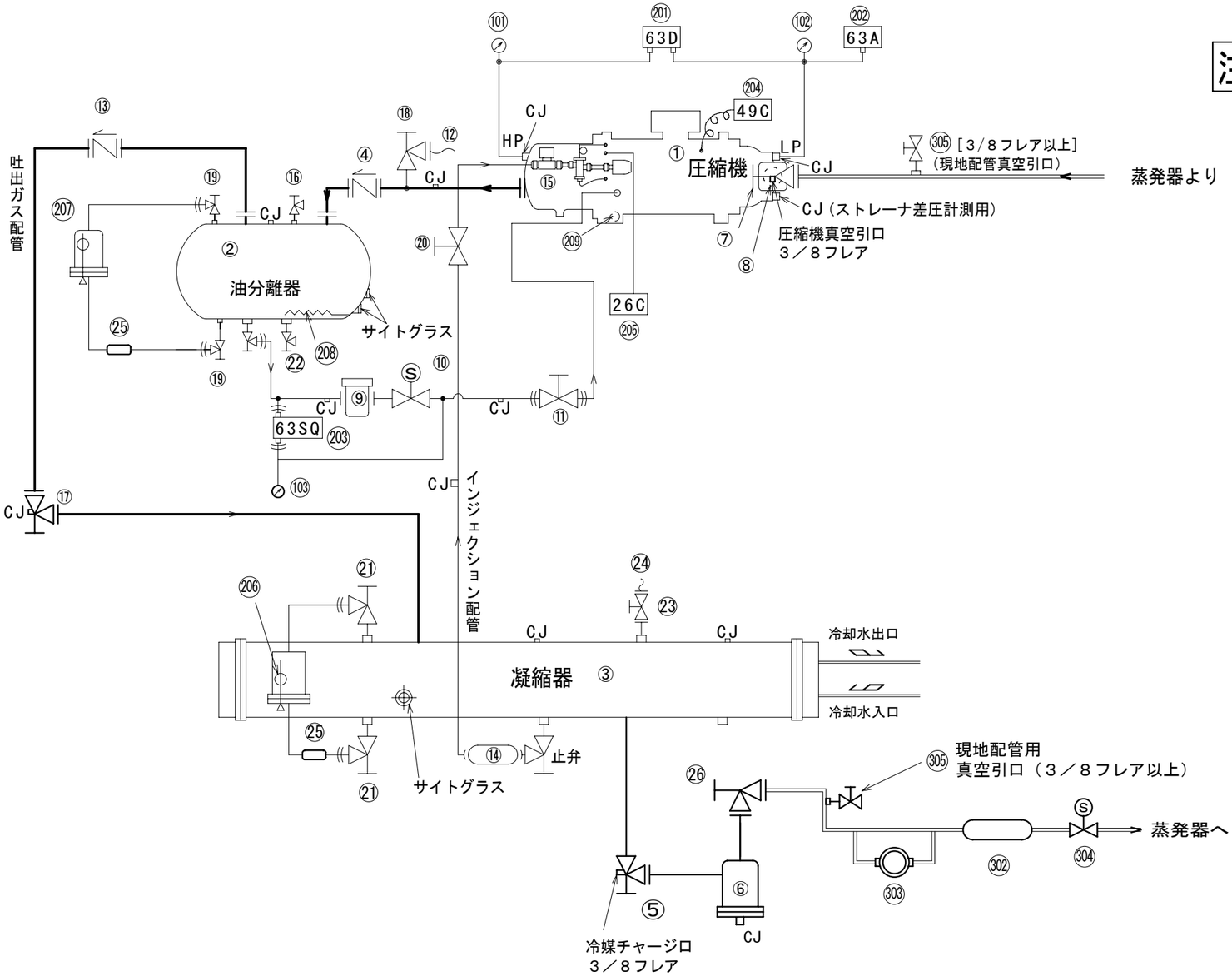
	形名		ERW-SP370A		ERW-SP450A	
	電源		三相200V			
	周波数	Hz	50	60	50	60
圧縮機	始動方式		Y-Δ			
	称呼出力	kW	37		45	
	始動電流	A	298	261	380	326
ユニット最大運転電流		A	164	186	195	220
電源容量		kVA	57	65	68	77
電線サイズ	主回路電源	mm^2	100	100	150	150
漏電遮断器（ＥＬＢ）形名			NV225-AF(225A)		NV400-AF(300A)	
瞬時引き外し最小電流値		A	2,600		2,400	

	形名		ERW-SP600A		ERW-SP750A		ERW-SP900A	
	電源		三相200V					
	周波数	Hz	50	60	50	60	50	60
圧縮機	始動方式		Y-Δ					
	称呼出力	kW	60		75		90	
	始動電流	A	549	472	711	603	798	678
ユニット最大運転電流		A	255	290	318	360	360	422
電源容量		kVA	89	101	111	125	125	147
電線サイズ	主回路電源	mm^2	200	200	250	325	325	400
漏電遮断器（ＥＬＢ）形名			NV400-AF(400A)		NV600-AF(500A)		NV600-AF(600A)	
瞬時引き外し最小電流値		A	3,200		4,500		5,400	

［備考］ 1.電源容量はユニットにのみ必要な最小容量です。補機の容量は別途加算してください．
2.電源電圧はユニットの電源端子部で名板値の±５％以内（一時的には±10%まで許容）となるよう，
また相間電圧のｱﾝﾊﾞﾗﾝｽは2％以内となるよう設計してください。
3.電線サイズは、IV線を使用し金属管に電線3本以下とした場合を示します．
尚、現地の配線状態（電線が長い等）により電圧降下が生じ、
ユニットが正常に運転できなくなる場合があります。
電線サイズは2項の電圧（電源端子部で名板値の±５％以内）となるよう適宜設計してください。
4.最大運転電流は凝縮温度45℃，蒸発温度0℃の場合の値です．
5.漏電遮断器は，弊社製の場合を示します．他のメーカ製品を使用の場合は，
瞬時引き外し最小電流値が上記電流値と同等以上のものを選定してください．
尚、標準仕様の場合漏電遮断器は装備していません．（オプション対応です）
また、配線用遮断器（MCB）をオプションにてご注文される場合は、
漏電検知および遮断機能が本ユニット用のお客様配電設備に必要となります．
6.本ユニットの受電設備における分岐開閉器につきましては、
本ユニットが水気のある場所に設置される可能性がありますので、
「電気設備技術基準第41条」に義務付けされている漏電遮断器を、
お客様設備にて設置くださるようお願いします．

外形図用

記録	区分	R	図面番号 DRAWING No.	EY354659	頁 PG	01	日付 DATE	050429	副番		部品ファイル番号	AV△△△	ERWSP△A



注意 1．凝縮器内に異物が入りますと伝熱管を傷つける恐れがありますので
冷却水入口配管には必ずストレーナ（２０メッシュ程度）を設けて下さい。

番号	部品名	数量	供給区分	備考	番号	部品名	数量	供給区分	備考
1	圧縮機	1	○		１０１	高圧圧力計	1	○	HP
2	油分離器	1	○		１０２	低圧圧力計	1	○	LP
3	水冷凝縮器	1	○		１０３	油圧圧力計	1	○	OP
4	吐出逆止弁	1	○		２０１	高低圧開閉器	1	○	63D
5	液出口止弁	1	○		２０２	圧力開閉器(ﾎﾞﾝﾌﾞﾀﾞｳﾝ)	1	○	63A
6	フィルタドライヤ	1	○		２０３	油差圧開閉器	1	○	63SQ
7	吸込止弁	1	○		２０４	温度開閉器(巻線保護)	1	○	49C
8	サクションストレーナ	1	○		２０５	温度開閉器(吐出ガス)	1	○	26C
9	油ストレーナ	1	○		２０６	液面ﾚﾍﾞﾙｽｲｯﾁ	1	○	LSL
１０	給油電磁弁	1	○	21Q	２０７	油面ﾚﾍﾞﾙｽｲｯﾁ	1	○	LSQ
１１	**給油止弁**	**1**	**○**		２０８	油ヒータ	1	○	
１２	安全弁(圧縮機)	**1**	**○**		２０９	オイルヒータ	1	○	
１３	逆止弁(油分離器)	1	○						
１４	フィルタドライヤ	1	○						
１５	液ｲﾝｼﾞｪｸｼｮﾝ電磁弁	1	○	20SS	３０２	ストレーナ	－	×	
１６	油チャージ弁	1	○	3/8ﾌﾚｱ	３０３	サイトグラス	1	○	
１７	止弁(凝縮器)	1	○		３０４	主液電磁弁	－	×	21S
１８	止弁(圧縮機安全弁用)	1	○		３０５	止弁	－	×	
１９	止弁(油面ﾚﾍﾞﾙｽｲｯﾁ)	2	○						
２０	止弁(液ｲﾝｼﾞｪｸｼｮﾝ)	2	○						
２１	止弁(液面ﾚﾍﾞﾙｽｲｯﾁ)	2	○						
２２	止弁(油抜き)	1	○	3/8ﾌﾚｱ					
２３	止弁(凝縮器安全弁用)	1	○						
２４	安全弁(凝縮器)	1	○						
２５	ストレーナ	2	○						
２６	止弁(サービス用)	1	○						
２７									
２８									
２９									
３０									
３１									
３２									
３３									
３４									
３５									
３６									
３７									

記号
1．供給区分欄
○：三菱電機手配
×：三菱電機手配外

2．配管系統図
┼┼ ：フランジ
╪╪ ：フレア
C．J：チェックジョイント
═══ ：客先手配・施工

処理印

改定 CHANGE		
液面計ヲ抹消。 止弁(ｻｰﾋﾞｽ用)ヲ追加。 '03-2-28 築地	A	一瀬，平野，森田

REF. EY334149

控	
出図用	
外注用	
計画	1
ME1	

DIM IN mm
尺度 SCALE
NTS

MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION
NAGASAKI WORKS

作成日付 DATE	'01−11−20	検認 APPROVED
作成 DRAWN	小西	
照査 CHECKED	浦川	浦川 山田
設計 DESIGNED	三重野	

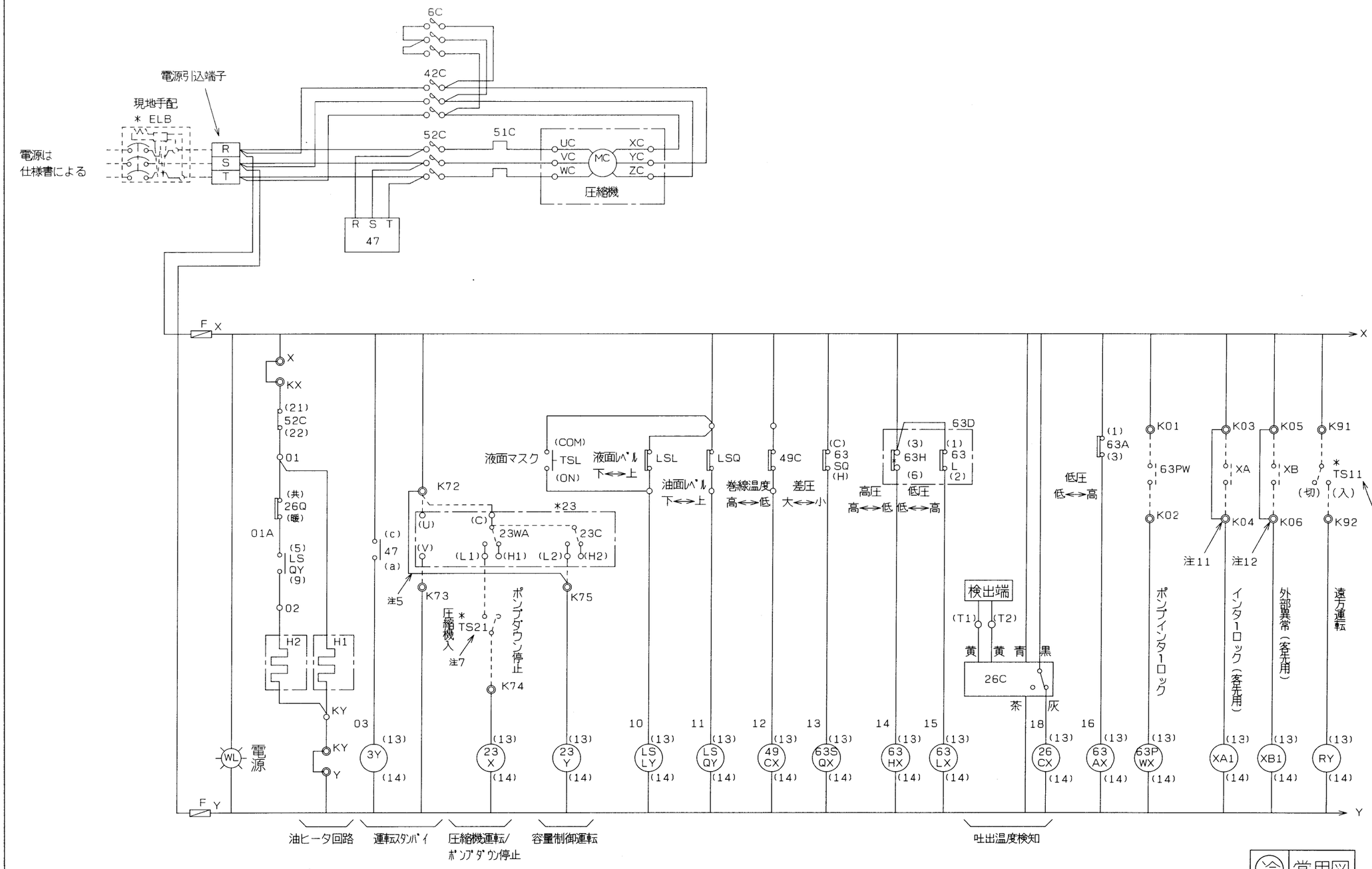
ERW−SP370A〜SP900A CAD

TITLE
冷媒配管系統図

EY354659 REV

12 13 14 43 44 45
8

記録	区分	R	図面番号 DRAWING No.	EY354662	頁 PG	01	日付 DATE	050519	副番	J	部品ファイル番号	A3618ERWSP A



冷 常用図

STD

図面コード	12	13	14	43	44	45
			8			

改定 CHANGE	初メヨリ常用図トス

REF. EY335072

控	
出図用	
外注用	
計画	

3RD ANGLE PROJECTION 第3角法

MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION
NAGASAKI WORKS

DIM IN mm	作成日付 DATE	・05- 5-19	検認 APPROVED
尺度 SCALE	作成 DRAWN	一瀬	
: NTS	照査 CHECKED	平野	森田
	設計 DESIGNED	一瀬	

ERW-SP370~900A CAD

TITLE 展開接続図（1/2）

EY354662 REV

記録	区分	R	図面番号 DRAWING No.	EY354663	頁 PG	01	日付 DATE	050519	副番	J	部品ファイル番号	A3618ERWSP A

(13) 52C (14)

K51 K52

圧縮機運転表示

遠方出力信号

X

Y

L N COM X0 X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X10 X11 X12 X13 X14 X15 X16 X17 X20 X21 X22 X23 X24 X25 X26 X27

(5) 3Y (9) 運転スタンバイ

(5) 23 X (9) 圧縮機運転指令

(5) 23 Y (9) 容量制御運転指令

(97) * 51C (98) 圧縮機過電流

(5) 49 CX (9) 圧縮機巻線温度異常

(5) 26 CX (9) 吐出温度異常

(5) 63 LX (9) 低圧異常

(5) 63 HX (9) 高圧異常

(5) 63 SQX (9) 油差圧異常

(5) 63 PWX (9) ポンプインターロック

(5) 63 AX (9) ポンプダウン停止

(5) LS LY (9) 液面レベル異常

(8) LS QY (12) 油面レベル異常

故障 (3)

通常 入 (1) (3) 切・リセット (1)

(1) TS1 (2) 液晶パネル

(1) TS2 (2) 液晶パネル故障時

(5) XA1 (9) インターロック（各元用）

(5) XB1 (9) 外部異常（各元用）

(5) RY (9) 遠方運転

(43) 52C (44) 圧縮機運転アンサーバック

RS-422

FX1N-40MR

24+ COM COM0 Y0 COM1 Y1 COM2 Y2 Y3 COM3 Y4 Y5 Y6 Y7 COM4 Y10 Y11 Y12 Y13 COM5 Y14 Y15 Y16 Y17

(8) 63 HX (12)

Y4A (95) 51C (96) Y4B

(8) 26 CX (12)

K33 K31 K32

COM 運転 異常

遠方出力信号

(31) 6C (32) 40

(31) 42 C (32) 41

Y4C K48 K49

運転 RL 52C 21S CR

Y7 21Q CR Y

Y10 20SS CR Y

Y11 Y12 Y13 CR CR CR

(3) (5) (7) 21C1 21C2 21C3

(4) (6) (8)

圧縮機運転

主液ライン電磁弁

給油電磁弁

液インジェクション電磁弁

容量制御電磁弁

運転状態モニタ

運転／停止 操作

異常リセット

遠方／手元 切替

DSP

冷 常用図

STD

図面コード	12	13	14		43	44	45
			8				

改定 CHANGE	初メヨリ常用図トス

REF. EY335073

控	
出図用	
外注用	
計画	

3RD ANGLE PROJECTION 第3角法

MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION
NAGASAKI WORKS

DIM IN mm	作成日付 DATE	'05- 5-19	検認 APPROVED
尺度 SCALE	作成 DRAWN	一瀬	
: NTS	照査 CHECKED	平野	森田
	設計 DESIGNED	一瀬	

ERW-SP370~900A

CAD

TITLE 展開接続図（2/2）

EY354663

REV

注意

1．電熱器（H）は圧縮機停止中常時通電ください。圧縮機停止時に主電源を
ＯＦＦにする恐れがある場合には電熱器の電源は別電源としＫＸ，ＫＹに
接続下さい。（この時Ｘ－ＫＸ，Ｙ－ＫＹの短絡は取り外して下さい。）

2．＊印の機器は現地準備となります。

3．図中破線部分（・・・・・）は現地工事区分を示します。

4．ユニットが異常停止した場合は、制御箱の液晶パネルにて異常内容を表示します。
異常の原因を除去し、「異常リセット」スイッチにてリセットを行った後、再び
「圧縮機入」スイッチを押して再始動して下さい。

5．温度調節器（２３Ｃ，２３WA）により次の運転制御を行います。

	２３WA	２３Ｃ
１００%運転	ＯＮ	ＯＮ
７０%運転	ＯＮ	ＯＦＦ
温調停止	ＯＦＦ	―――

容量制御運転を行う場合にはＫ７２－Ｋ７５端子間の短絡線を取外し
温度調節器（２３Ｃ）を接続してください。

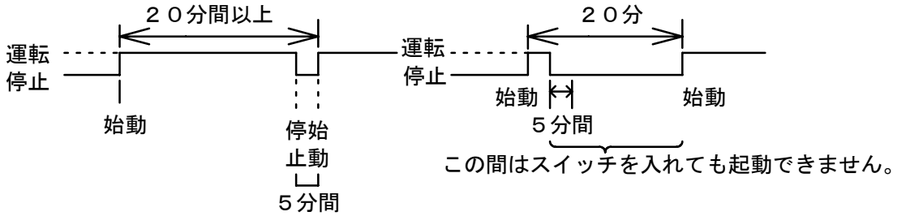
6．ユニット制御箱の盤面には液晶パネルを装備しており、運転、
ポンプダウン停止ならびに異常リセット等の操作は、この液晶パネルのタッチキー
にて行います。

7．遠方操作する際は、液晶パネルにより「遠方」を選択しＫ９１－Ｋ９２間に
遠方運転入ー切スイッチ（ＴＳ１１），Ｋ７２－Ｋ７４間に圧縮機入ーポンプダウン停止
スイッチ（ＴＳ２１）を設けて下さい。
通常の圧縮機運転／停止はＴＳ２１スイッチにより実施して下さい。

8．展開接続図の端子記号名称は下記によります。

o　中継端子　　◎　遠方盤用端子

9．本ユニットは圧縮機の停止直後の再始動を防止するため、制御回路中に
再始動制限が組み込まれておりますので、圧縮機停止後５分間、
および始動から始動までの時間が２０分間以内は起動できません。



１０．６３ＰＷは冷却水ポンプインターロックです。冷却水ポンプの運転開閉器のａ接点又は
断水開閉器の接点をＫ０１－Ｋ０２間に必ず接続下さい。

１１．端子Ｋ０３－Ｋ０４間に冷却器送風機運転信号等の現地インターロック接点ＸＡ
（無電圧接点）を接続願います。
その場合端子Ｋ０３－Ｋ０４間の短絡線は取り外して下さい。
本インターロック接点ＸＡが切れているとユニットは始動することは出来ません。
運転中に本接点が切れると、ユニットはポンプダウン運転後停止します。
その後本接点が入ると、ユニットは運転を開始します。（異常表示なし）

記号説明

記号	説明	記号	説明
MC	電動機（圧縮機）	52C，42C，6C	電磁接触器（圧縮機）
H1	電熱器（圧縮機）	21C1~3	電磁弁（容量制御）
H2	電熱器（油分離器）	20SS	電磁弁（リキッドインジェクション）
WL	表示灯（白）	21S ＊	電磁弁（液ライン）
RL	表示灯（赤）	21Q	電磁弁（給油）
F	ヒューズ	47	逆転防止リレー
TS11，TS21 ＊	操作開閉器	51C	過電流継電器（圧縮機）
ELB ＊	漏電遮断器	3Y，23X，23Y	補助継電器
23 ＊	温度調節器（現地手配）	49CX，26CX	補助継電器
63D（63H，63L）	圧力開閉器（高圧，低圧）	63SQX，63HX，63LX	補助継電器
63SQ	圧力開閉器（油差圧）	FX1N-40MR	シーケンサー
26Q	温度開閉器（油温：油分離器）	CR	サージ吸収器
49C	温度開閉器（圧縮機巻線）	LSQY，LSLY	補助継電器
26C	温度開閉器（吐出ガス）	63AX	補助継電器
63A	圧力開閉器（ポンプダウン）	63PWX	補助継電器
LSL	液面レベルスイッチ	XA1，XB1	補助継電器
LSQ	油面レベルスイッチ	RY	補助継電器
DSP	液晶パネル	TR	操作回路用変圧器(異電圧オプション)
XA ＊	補助継電器（インターロック）		
XB ＊	補助継電器（外部異常）		
63PW ＊	ポンプインターロック（冷却水）		

１２．端子Ｋ０５－Ｋ０６間に冷却器送風機の過電流異常等保護装置の外部異常接点ＸＢ
（無電圧接点）を接続願います。
その場合Ｋ０５－Ｋ０６間の短絡線は取り外して下さい。
本外部異常接点が切れているとユニットは始動することは出来ません。
運転中に本接点が切れるとユニットは即停止します。
（異常時は、液晶パネルに「外部異常」を表示）

㊄常用図

STD

12	13	14		43	44	45
		8				

処理印

改定 CHANGE　初メヨリ常用図トス

REF. EY335042

控 / 出図用 / 外注用 / 計画 / ME1

MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION
冷熱システム製作所 長崎工場

DIM IN mm	作成日付 DATE	'05－ 5－19	検認 APPROVED
尺度 SCALE	作成 DRAWN	一瀬	
: NTS	照査 CHECKED	平野	
	設計 DESIGNED	一瀬	森田

ERW-SP370～900A　CAD

TITLE 展開接続図（記号・説明）

EY354664　REV

液バック防止のための膨張弁制御について

冷凍機の非定常・過渡状態時に膨張弁能力と冷凍機能力のアンバランスおよび膨張弁弁開度制御の追従遅れによる液バック運転・湿り運転を防止するための処置について記します。

1. 圧縮機が容量制御運転を行う場合

複数の膨張弁を並列に取り付けて、冷凍機の運転能力に見合う膨張弁容量により運転を行って下さい。

［例１］

圧縮機	膨張弁
100%	2 個使い（A,B 共 ON）
50%	1 個使い（A のみ ON, B OFF）

この場合、A.B 膨張弁は同じ能力のものを使用します。
（冷凍機の容量制御段階に合わせて膨張弁を選定して下さい）

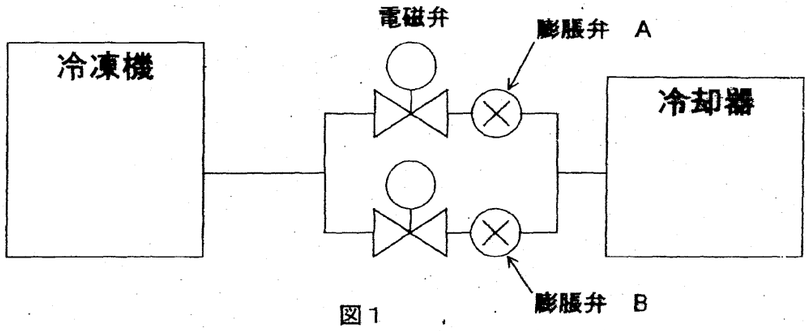


図１

2. 凍結用途の場合

運転を行う庫内温度が凍結用途のように使用温度範囲が広い場合、庫内温度が高い条件と低い条件では冷凍機の能力が異なりますので、適合する膨張弁が異なります。図１と同様に複数の膨張弁を並列に設け、庫内温度により膨張弁を切り換えて使用して下さい。

［例２］

庫内温度	膨張弁
高い	A のみ ON,（B OFF）
低い	B のみ ON,（A OFF）

この場合、膨張弁能力は
A 大 ＞ B 小　となります。

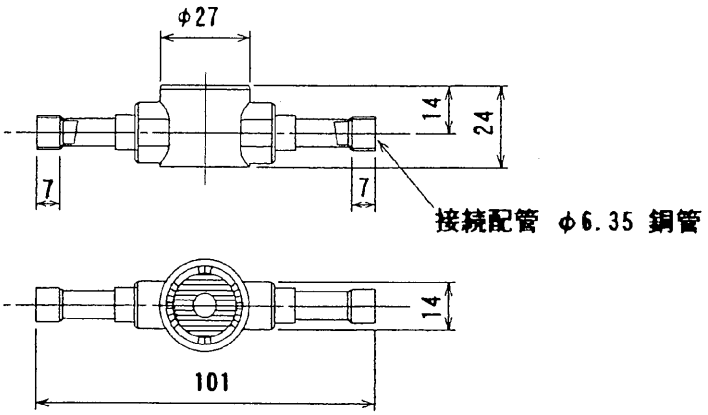
3. 冷凍機始動時の膨張弁制御について

温度式膨張弁を御使用になる場合、冷凍運転始動時、膨張弁は開き気味の状態（膨張弁能力が大きい状態）から制御を行います。逆に冷凍機は最小容量で運転を開始しますので一時的な液バック運転になります。膨張弁が制御を行い定常運転状態になるのに数十分掛かる場合があります。図１と同様に複数の膨張弁を並列に設け、切換使用もしくは段階的にONする等の処置が液バック運転防止に効果があります。
圧縮機の始動に対して A 側,B 側電磁弁の遅延始動、または A 側,B 側電磁弁の順次始動回路を構成下さい。
遅延始動の場合は電磁弁開時に液ハンマーショックの発生なき事を確認下さい。

4. さいごに

上記１,２,３ は液バックを防止し、冷凍機を安定した状態で御使用いただくのに効果があります。冷凍機のご使用条件に合わせ実施願います。

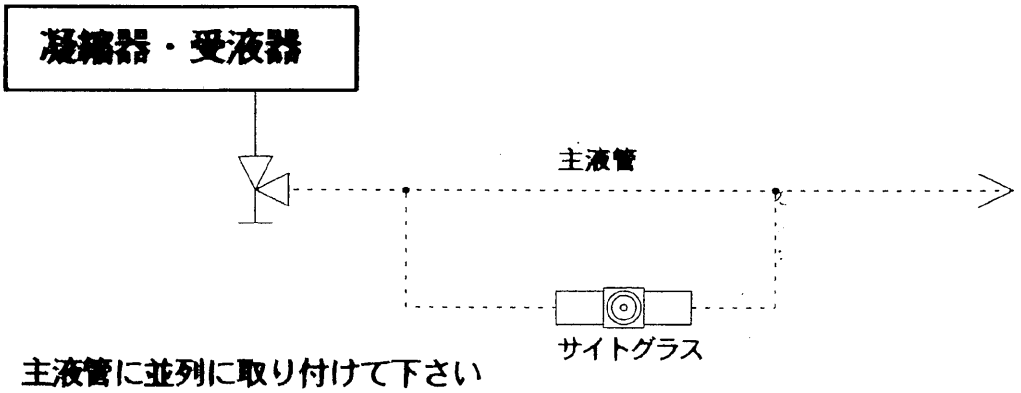
1．サイトグラス外形図



サイトグラスの水分による色相変化（水分量ＰＰＭ）

表示＼冷媒	Ｒ－２２	Ｒ４０４Ａ
緑色（乾燥）	１５０以下	７５以下
黄緑色（注意）	１５０～３００	７５～１７０
黄色（湿）	３００以上	１７０以上

2．サイトグラス取付要領



主液管に並列に取り付けて下さい

改訂 CHANGE					
出図先 ( )	第3角法 3RD ANGLE PROJECTION	MITSUBISHI ELECTORIC CORPORATION NAGASAKI WORKS		SGI 6S	CAD
控 1				サイトグラス	
ME 1	DIM IN mm	作成 DRAWN	検認 APPROVED		
	尺度 SCALE NTS	照査 CHECKED		EY426704	REV
	作成日 DATE '03-1-11	設計 DESIGNED			

区分	図面番号 DRAWING NO.	PAGE	日付 DATE	改訂	部品ファイル番号	品名 DESCRIPTION
R	EY426704	01	030111			サイトグラス